

回想法シンポジウム2010

愛知県北名古屋市では、保健・福祉と博物館のコラボレーションにより、「地域回想法」を実践しています。継続的な活動により、介護予防、認知症予防、生涯学習、まちづくりにおける効果検証も蓄積し、地域回想法「北名古屋モデル」と位置づけられるまでに至りました。今回、全国各地で展開されるようになってきた地域回想法の最前線を探るべく、基調講演、シンポジウム、先進地サミット、エキシビションなどを開催し、地域回想法の最新情報を共有し、さらに深めることを目的として実施します。

2010.11.20(土)ー21(日)

会場：北名古屋市文化勤労会館

サテライト会場：北名古屋市歴史民俗資料館 [9:00~17:00]
北名古屋市回想法センター [9:00~16:00]

時をつなぐ、人をつなぐ、地域をつなぐ

参加無料

シンポジウム・基調講演は事前の受講申し込みが必要です。

11月20日(土)

プログラム

- 9:30~11:30 ■特別講演1 「回想法が脳に及ぼす効果ー医学的観点から」
遠藤英俊氏 (国立長寿医療研究センター 内科総合診療部長)
- 特別講演2 「回想法の評価指標」
梅本充子氏 (聖隷クリストファー大学 看護学部准教授)
- 12:30~13:00 ■開場 北名古屋市回想法ビデオ紹介
- 13:00~14:15 ■基調講演 「ついこの間あった昔」 林 望氏 (作家・書誌学者)
- 14:15~14:30 ■休憩
- 14:30~16:00 ■パネルディスカッション
「回想法の力をハカルー測・図・計・諮・量」
座 長／遠藤英俊氏 (国立長寿医療研究センター 内科総合診療部長)
パネリスト／野村豊子氏 (東洋大学 ライフデザイン学部 生活支援学科教授)
金谷俊樹氏 (社団法人 ツーリズムおおいた 事務局長)
林 望氏 (作家・書誌学者)
北名古屋市

11月21日(日)

- 9:30~11:30 ■地域回想法サミット
「地域回想法と介護予防・地域資源の活用」
座 長／来島修志氏 (日本福祉大学 健康科学部助教・NPOシルバー総合研究所代表理事)
パネリスト／滋賀県高島市社会福祉協議会、岐阜県恵那市、
名古屋市社会福祉協議会、NPO法人20世紀アーカイブ仙台、
北名古屋市、北名古屋市歴史民俗資料館
- 13:00~14:00 ■フロアトーク Part1/
ポスターセッション「先進地の活動報告」
- フロアトーク Part2/
「懐かしい道具のユニバーサルな力ー回想法による国際交流」
- 14:15~15:15 ■回想演劇「あの頃の思い出」
- 15:15~15:30 ■閉会

11月20・21日

エキシビション

「懐かしい道具のユニバーサルな力ー回想法による国際交流」

写真展、作品展、郷土料理試食会、手作りアート、昔のあそび体験コーナー など 自由参加

■主催／北名古屋市・北名古屋市教育委員会・財団法人自治総合センター

■後援／総務省、愛知県、愛知県社会福祉協議会、北名古屋市社会福祉協議会、NHK厚生文化事業団中部支局、中日新聞社
(このシンポジウムは全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受けて開催いたします)